卓月 伊林學中研 始 所行

報票 道

アラカンの悲劇

國家監督を明確化

統制會社令要綱決定

受命會社に株式の引受義務

すべきは加立する統制圏社の整備

御定を強として配在統制者配の面 社の機能組合化が質現するものと 汪目される改組移行

の進むべき指標を次の如く語つた を踏み出したが、二日朝鮮軍舎器 パ々たる決球を**眺めて世紀の**巨歩

火を浴びせて これに痛撃を加へ、うち三機を撃隊、他を遁走せしめた、なほイナベル島#1日黒鷹四大磯、駿州十五磯、歐勝行士磯、散輝日十磯・青瀬里士・磯・方なる戦闘前が来郷となっわが方は熾烈なる地上 地上部隊の活躍により敵双發爆撃機十機を撃墜い、わが方の機能は四方面の威闘を通りて着手であった

十同一須年長、蒋年同業七十同四十、同瑞、四

Wi

滅に出陣し得る案地が积へられての分無敵海軍員としての一

極議聯盟から重點産業部門

吉岡大佐略歴

(季社直接調在交は配給統制上勝) 二省

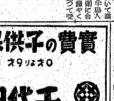
堂

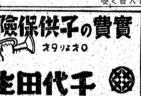
刊行

朝鮮軍参謀長 井原少將談

お召しへ拔かるな

一島同胞に陸軍々人たるの祭髪の





緬甸中央銀

八月一日大災機九十九後、小規模百十四後、計二百十三般よりなる敵機の大温陵が前後四回にわたり機関に來ぬしたが、わが

うち二機を壁隊、他を遁走せしめた、なほイサベル島方

イサベル島方面の戦果

見るまでビルマ政府は近

鐵器

ML

「穀神ビルマ國在勤帝國大使館」 陸軍少將 関村 在外武官異動(三日

小説・受しの日の日本のでは、東西版条内時代を対して、日本のでは、東西版条内

刊新 雅を描いて原徳的精神の動揚を叫ばんとする情熱の作品(単純)ロモン (石里)以 ロモン (石里)以 ロモン (石里) 社名變更謹告

新社名 株式會社武田 長 兵 衛斯社名 武田 秦品工業株式會社 (略稱 武田第二)

更致候間此段諡告仕候也

立,程順上候,也不可能不被下度今後共從前同樣宜數每引於江親會社會水株式會計或田長兵衛商店機會數在了通り擊江親會社會水本式會計或田長兵衛商店機會數在了通り

昭和十八年八月三日ヨリ弊社社名ヲ左記ノ通リ變

解散し建國院會を召集した。建

ビルマ國は八月一日をもつて

ビルマ獨立ご半島の責務

說社

職んで欧甲の涙を指げる。

今や大東語服争は数一刻と深 事と心得てゐる敵は刑を以て我 質力を過大観するとを以て唯一

も百年でも何成までも取って成

【プエノスアイレス一目同盟】 ネルソン廣言

萬台の飛機

大東亞の中心理念

ア 一定的 十二銭 サニ・銭 東京都勢町區富士見町二ノ四 (際放ビル) **園 書 研 究 社** 電防九段 (38) 8070番 | 緑春東京 174863番

「国国 L 工資 土資

敎

海後事員の血みどろの苦関をあらゆる角 311日 愛爾 税込二・五五 學

季啊

自由主義的特値数の打破を主質しせる快心の長路小説で

・ 四 八 〇 頁 と 四 八 〇 頁

戦ふ銃後女性書 る wall-to 一額を成める。

したものも少くない

昨夜、府民館で「健民健兵の夕」

たのである。近代版は高度に機械

元々日本における銃劾道は今か「日本の銃劾道は外國に比して世年

突駆したと思いており扱にも残つ

突擊精

大日本統領道振興寶京城聯合支部 般府民二千餘の職衆を迎へて

かは賭君御承知の如くである、現 突撃、戦闘を士一分に競弾

¥ ^,

一部として立案されたものは 産を行はうとするのだから並大抵 国風の有無逆に必要事項の一層開 兵となる日の感激

今ぞお召を待つのみ

担否しようとしたりするなどの思 後兵制度に関する窓職の映如から

かさを示した、これに関し期間形

用手網を公布即日盤施した、その 選挙が記録反帰を改成にあたり 別義所(海衛所では一日附近令をもつて昭) 寛は非軍 通衛所では一日附近令をもつて昭 関したる 国際衛所帯軍 志願者削減所法路。 世を修覧 の訓練所訓練生採用規則および採

幸の十二月

(下)

安産のために

所详 以て全顧一尊に練成所を開所した をこ | 練成令を施行、同年十二月一日を

國家法の第十一條には『天皇は陸

貯蓄増强の一

堅實株式への投資

齒痛。**セド

州製品工業組合などと共に燃

普銀の野藩兼営

一日附制令で公布

兩鴨綠江水電

鹽化マグネシ

鴨電一分增配

特殊合金創立

派長に太田

軍人の經典 勅諭を賜る

蠶製造成續 十七年度道原

五日白系財治 中

役曹を朝鮮本社で開催

車輛用材の規格

當分不安なし

くもどちゆうりつぶ長篇漫畫



翌日の奉讀式は止め

内地同様、常會は必ず出席

らか月今

教育動略、加人動論の趣言に基含 線、微線、水泳、武道その他得可 月で入所後の訓練生活を眺いてみ 待つてゐる

海軍の一員たるべき素地を則 まづ絶對的に関格の個別性が

家庭燃料確保

半島若人よ、無酸海軍は君たちを ればいくのだ、征け海の頭者、 これで 無敵海印の一員を るべき | 百瓜束と 定め四金の 場面が勢っ 楽地は充分に出來上うた、をとは 冬の家庭燃料を離保一第二次増載期間についで行はれる 農林省新於 生産出荷頭側週間と定め、御、みた末日までの二ヶ月間を第一次凱恩 悠へてゐるが、八月に入って耳聴 集中的に増産の連維を顕ること 車をかけようと八月一日からず 副発生炭岩を機動員して均産に拍

古國第二十組五國第十組、第二

を買料支出して早手廻しに整備を「林大民質を授買する 釜山に陸軍兵事部新設 何の四沿を関してゐる、なほ本明

報図債券當り載: 専校合格者 本年五月施 川吹つたが断条勘減のため資料・展で見近路3日本御業銀行では二一行の駅で駆牧人患者試験銀定合格 坂澄師代する

、餞けの饗宴 けふ『野外音樂で映畫の夕』

て益山に陸軍兵事部の新設なほ初代部長には同日附を 【釜山電話】徴兵制質施の 島岩人の大らかな進軍 語と

ともに歴史的出題を選げた

野二部(映掛)」、朝鮮暗報、二

協和運動强化 聖器萬族華唱(京經道聯

して真に威勝下衛少年の技能 の尖兵たる協和嵩少年を育成 【新京電話】 瀬洲特國協和曾迎 日系學校、湖洲國文教部管 天引貯蓄

しかし質問となる 勇氣が必要である 天引貯密は行ひ易 と可成りの努力と

一般がある。こ れによって生活の

國防献金 本社寄託献金

「海軍」★二十回西海

京大 高田教授創製

スアイレス・日間盟プワシン

總合計 百十七萬三千







休暇の季節を機団に來る十一日か 甘木危話】太刀湍飛行駆校では

内地と同様になりま

東京電話」敵國および心交國に

日赤で迅速送付

て原樹魚が南溢せるかのを思かー倫理、級 題、僧長制に因める一切のものにし ま 程 僧長制に因める一切のものにし

永川巡覧場面出身在本州原君二

胞宛の書翰

外徴製と映造のタッを三日午後七

帯配給、朝鮮間栗伽會、朝鮮奇歡 史的逝發を駆脱するため、朝鮮映

日からその取扱ひが(今後は翌日廻しの説母器削式を除って八日の大脳拳戦)といふのに心聴する。これにより

場合には官公衙、恩校、曾社

【下開電話】鬼冷米で駆滅の撃敗

献金を誓ふ

部部式を 現行して 來たが、今月 むるやう措置すること

るがこ人に一種に青年の献金譜が

に明年から第一線將士として参加

□様方 型校所足の級方用減叉は普通の原
バス、水彩▲中等=水彩、パステル、油粕
(一)別・○種圏・初等=クレオン、クレ

【下審査】十月二十日終了(各項門家に委任助幕中數】制限なし【應義報切】几月末日

發 表 土月百 作品歸屬

感謝 繪畫 綴方懸賞募集 第三名(三十四次)、三等十名(十四次)「中等」イ、一等一名(五十四)ロ・二 (五國紀)ニ、佳作五名(息用品)

◆綴方【初等】 べ、1等1名(1)十 「中等」 イ・一等一名(五十回)ロ・二等三名(三十四元)ハ・三等十名(十四元) ・二、後年五名(五四元)

國民總力朝鮮聯盟 京城日報社

定を見たので、三日公布即日愛施しにおいて動労闘功章を授興して行

報復方法などが規定されたが「定められてゐないが、臘丁書、木場別質の授興、退納、被表彰」家については施行規則中には特に

で沸る

しく征で立った年間批丁の肩手には烈々たる熱心の決意が帰っ

|労働党令の公和によって顕教| 駅が散けられたことである。地方党院部| 夫る六月廿三日財政 | 特に注目されるのは新たに地方表

について通味と

はずで、表彰者銓衡の具體的基準

■ 円、川等三名(十四河)へ、三等十名(十一年) 一十二等一名(十一年)

変形は地方長官、または興林局長が動勢望(東京)を授助して行ふ

新た、に、地方表彰。

勤勞顯功章の細則きまる

じて國际の領質の負託に概へ僧しみて除りある米英を叩き没り く敵魔滅の砲勢が半島若人の耳朶を抑わ、血難い循環の香に敵 援

激をもつて物く後端の出陳を待ち化てゐるか、こゝに华間出身の解校の活躍の姿を拾つてゆく 感波に関 下中文歌級にあって登城中、半島の村中佐(京橋道水原出身)は目 の慰賞に輝く武功抜群の腰取の人 出身軍人中たい一人の《功三級》

ふくらませて明日購れの配場に臨む半島若人をちの敗頭に立つてしまはねば巳まねーーと益り立つてゐるのである、感波に関

数多の先駆があるが、これら先後の人たちはどんなに以びと

北瀬の野に武名を繋がせ

に参じて共に難解滅の難ひに残じ、際の大院長として南苑の数賦をのうちには何れの日か同将軍の許・文形等総とともに川岸兵院開業 がゐる、過ぐる 京城出身)はいま南方取級で大

今も大陸に南溟に獅子奮迅

見よ綺羅星

面の將校となる陸軍士官暴校は姶一駅少將(京龍道安成出身)の名を

現在年間出身の將軍としては洪欧

政の省初から解放され内地人等年

見ることが出來る、壁土、睦大を 卒へて陸軍省に入り佐官時代は興

下〇〇松重量司令部で活躍する者 に戦じて戦び北交第一級に出動店先輩を難してゐる。その影脈は目 出西省各地を刺戦、のち〇〇部隊

出急年出

展研出身)草理荘與心想(京徽等

山照着大佐がある。既々天戦

る者もあらう、佐官級には数多の

像の大院長として南苑の微戦を振

れ共化 墓屋に飛ぜんと 心の中で

を推断して確々の職業を開かせそ

図東郷大樹(平東出身) とともに

累計三千四百九十圓

称合螺旋弹

批增 削進

製剤

ó

•

の 武功も求を燃と 輝いてあるの た青木根哲少尉 た故池隣泰大尉(全州出身)があ あるのである。

こゝに先輩金山錫 かく先輩は骶ひ大君のため命郷げ 単では南方戦級に散つた潜もある 蔵級上空に取っ

。 一直回 京城山耐介氏▲五十二回四十號 京城村間球叫一九辯殿士 徵兵制施行



亡核結

一力も體力も強いて育つた小供は

待

京城部

職業紹介所

技術者衆成會結成式出席のため二 日午後十一時四十分京城發氣海に 波田總長鎮海へ

小兒科内科





申待資職 込 締 切遇格種

介 所

(コノ機ヲ失スルナ)

過過是路

に南欧江郷、明水台、魔梁戦、永

ませ、Harris Harris Leventy - 見地からその負徴が軍過ぎるので、治安解保のして経附金の募集を開始、皆公一する傾所にあるので、治安解保の

赤誠

て築け忠霊塔

になった

古市府尹、百萬の蹶起を促す

凄い人数で一つの派出祈恋为で人人口四萬九十八百廿三名といふ物 と回種二万里・戸数五千六十三戸

だけでは燃化を極めるので今度の て過音でなく十名定員の概官の手では治安の完璧を期り継いと言う は全國に威帆を見ないことでこれ

がやがては派出所に昇格する管で 番大方町・上室町・九老里の四ケ って新設される出展所は道林町・

でラジオ 3日

京日案内

朝から三人が出

袱紗捌きる見事

・超に非ず凡に非ず動に非 | 道章季錬成会を開催した

倫説師を招いて一同は選手家流井

特に裏干家の師匠坂本宗

種類の助剤を行び、見事な袱紗

闘ひ拔くお台所を茶道で固む

が人口十二萬を突破し日毎に激増し 増える派出所 内に四ケ所



職事一投足は我が心の投影であ

自作農の創設

配って失吹、原、倉田、竹村四日

皆泳に驀進

ことに氣がつくと、無理に勝をし

加太郎は、自分が呼ばれてゐる

がある。若い女の際だ。 『ああ、ボーイさん』

加太郎のうしろか

引越荷造

なはらつて一だんと勝ち扱く現

ゆとりのある心で派切る決意を固 してこの必はたいしい決成生活を むる茶道制師を留得、日本女性と

飛行底はどんどん高度をたかめ

を避けねばならぬことを、航空に

後ッる、知の

村上松次郎(繪)

朝空日大阪

野十

三作

反歩の創定を終り乃敵き十七年皮 り十六年に国る第一切計扱に於 於ける自作與創設は昭和七年一廿九萬二千五百圓の低利益村によ 今年度に二百五十月 してある関係からも一戸冤難四日 有するのは水原で多数小作人を擁 り自作展別設に適進してゐる、管 下に於いて自作應設定最大面積を

も考へられるが、この前題をなす 作風家を創設十八、九の二ケ年 員屋外に発列して主人は 手づから図旗を撤揚して 事長の**秘案で**家族で行ふ **薬に對し欧洲の默勝『直** 率り)次に必勝新順と英 /國底議録/運動を監施

置く道民の赤賊を仰ぐことになっ たが、この側切的な事業に既へ、

金型立することにない

その繁築方法は各町舎を単位に関する打合せを行つた

観道では総工投八十度国の後定 | 資を開催、忠康常の建設投募集に

《一役買つた鍾路》總代會で協議

萬圓の工費

るが、本年度に於ては二百五十戸 町歩につき第二期計掛に入つてゐ 五百戶、面積総計一千二百五十餘

郷路區役所では二日午後二時から

くことくなった 挑して自作場施設に特段の力を注 家族で行ふ、國旗遙拜、 兵制を記念する瀬戸さんの案 寺で毎朝九時から午後五時まで本

を建設中で

あつたが、この

程政助員し率化作業により安城水泳場 際に個へ 強て目内非ผ家居を 調がし個へ 強て目内非ผ家居を 調が

は、妙な氣分が加太郎の腕にもや

去る廿九日午前十一時より現場

級分は俄に終かになった。

豊田計理事務

| 10 mil

加太郎は、『然がだといる面特で

極度がまた上りはじめた。高度 | 電波のあまり立ちつくしてゐるこ

百十三院室の女は、加太郎が

京城市南大门港三丁号T-7 三 金 金属 美 P/丁 電話本局3025世

井勝

三丁目町聯盟では瀬戸理 も顕を捻りました、旭町二、 と、とこの町館で 名案で効果多く今後加日毎没も肌可様に行み、仲々の れツ……』で朝職を終り日

に宣行を駆びました「意味 水泳場は感面積二百坪である に貢献する所が多かつた、西に同 して水泳脳腎菌を明伽したが、受

待合室で分娩

なって、ひし

郷軍分會の總會 る。そればか

青年隊、曉の銃剣錬成

女子も炊爨演習に自慢の腕

み、市中行進で神宮や無した

警は去る廿一日午後一時から密 民國在郷軍人匈安城分割の本年度 能に於く開催した、先づ粉談 加太郎は、いま人外類を行って 呼吸がくるしくなった。加太郎は一となどに一間横はず、把手のつい 贈いでゐる自分を發見しておどろ 類説は正に氷點問近に低下して

うに渡して、道路を引返していった皇子用の魔法處を押しつけるや

京城蓬莱町3一17 電話本局五0七八

日本ニユース

質医有志多数参照の下に修了式を 日婚平繳支部では去る三月から成 いてゐたが、卅日駁物協密棋上で

南山市年除明治町分除ではこの

平原名を貸し大盛況種に午後十時 民趣校校庭で時局映選ッ海の子守地は去る卅日午後八時から廣州國

智子同山形八堂両氏はこのほど新献金・総加縣組制報部四宮英

ないは、とかく際次が不足器もに なります、また夏季でも野深のき れることがありますので、出週り

◆……成場所深のつくり方 南などは遊館の厚さに切り風通 の、茄子、瓜皮、油根、場合書、人

虎の後を本月最初の範囲歌回遺板・秋野菜の貯蔵については九月頃に

なつて別にくはしくお知らせいた

カ京城内戦敗では近郊野漢作りのりして用意することに欲しませら

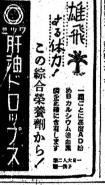
野菜を作って貯へませうと園田総業をつくるなり、棚油けにするな野菜の出郷りのよい今の中に発媒のよい今の中に各家庭とも乾燥野

た 大展楽、茄子などは約二別位の

できればむした方がよい)風

お野菜の貯蔵法

回覽板で、虎の卷、公開



語の修了式

とめたが、相手の耳には、はひら

形に成しての腕を踏き、

版評あり

健良

隊員の表彰式が行

の山野に関しての猛闘線は強く

武盛々の市中石進を行って既以東 を先頭に練沓所削がら釧路面を歩

し強い、木銃攻線、銃筋が起

國民総力朝鮮聯盟派遣の巡回映選 巡回映畫班廣州へ れてゐるやうな心細さを感じた。 なところに、ひとりはつちで居る

早く誰かの漢を見たいものだ。誰

(特種)内質比較の古風鋼山位三)(物質翻窓府・質 (七月弥)決戦下朝鮮の勢

▲日本女性(八月常)(東京都・ 建鐵路角管一ノ八五〇・大陸瞬帳 ・一次の一大陸

帝國水產統制等

計1日46

新刊紹介を

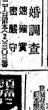
た魔法場を抱へて、今にも泣き出

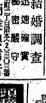
ō

性(八月號) ▲改超(八月號) ・三〇)

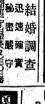
秘迅結 密速婚





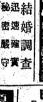






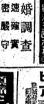






































月·禮·ლ @ odsælle: 平安北道。 朝 新 10 18 神保信吉 中華 小平 圭馬 平安北道支部



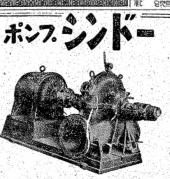




以昭和招八年六月 別1飛米班色更 監







行け南方共榮圏、大陸 大日本海外青年會

中野高等無線電信學校

上 正 正 正

本日左の通り よんでゐる

池田原 杉浦 遊店

原稿することな地下機製の任務で、はまたビルマ自身の破壊でもありていまる。 というない なる 歌に関してビルマを 多の理由として別定の大泉母戦等 かったい なる歌に関してビルマを かったい ないまたビルマ 自身の破壊でもあり

も日本および共同の敵に對する配

火雪のみ娘のもとに死してごそ々と概念の志士はったっ

芸錦旗に磨けて、いま涯しな る光楽に養ひ起つた、勿酸な

目指すは敵都

ある。敵がピルマを破壊せんと決

断乎、米英を撃滅戦撃

御補助遊ばされてゐるが、今

監合 崇仁親王

派記で除き全部新設)が行はれ歴

A阿尼索部長の新伝(平場・北

無以則陸連出

も三笠宮景仁親王殿下には昨年五を二日左の如くを令した、 畏く 兄以來、陸大研究部を員として国

3不動張力なる機能と選擇が期せられて

各道に兵事部新設

離職機 徴兵制に 萬全態勢



劃期的强化

は全朝鮮の事情に通暁せる朝鮮憲兵隊司令官にりし中井傳少將が任ぜられことなど歳襲続で 3句で、夏媛麗朝 平寒、大郎・光帆の五地方に巌跡されてゐた星家師を「劉前町に繋形し各道(単位)にそれ 人へ 長事 部をよる機構の 大擴 充を 斷行いた戦ち後來京族・鷹牌畷師壁に散動したる民勢師を朝鮮に映りこれをも月前一日を以て願すると おける微集機能の整備ではかるため一日附をもつて兵務部並に兵事部業務の一衆を3個8の重要を建つて八月(日を押し等語と復兵制変置されたがこの劉朝的派制度の選邦と英会を対する全の 設こゝに朝鮮十二ケ所の兵事部は確立され、これを削鮮軍兵務部の直轄下に置くととな 協られ新に部際間を採用し、これまで國防思想等及認動を包括し無該した報道部をもこくに分轄し報道来務の確 た従って朝鮮軍における兵務部は従來の機構を以ってしてはその

脈側の公的活動に文献を招くためことに原兵制 かるとともに兵務部の改使命たる召募業務、在郷軍人會、墨梭教練、取入強護の各業務に重断

が同様一日より質施されたためは したのでこの首題師が中心である神文川陸軍航空整備経 た学問問題の待望の朝鮮徴兵制|細所澤陸軍職空整備圏

朝鮮道報道部の獨立による新機構

の運営に對し報道部長に新任した 何作少將は 一日次の如き納道

を販売機化し二百附を以て新事を販売機化と一百附を以て新事を販売機化ととのでありますが、之と間附に施歴の規模普及の分離も特に繁化を開資されるに乗りましたので

朝證けふ發足

 「素養学施され後来の重長素質」配所数、我職金融政策も重形が置い、さるた、新東側所は國民の優赦な、の貢献を本すべきの兄が期待をおた助鮮軍に完善ました。この目的完全の一会に集終せられ、決しれ終たる興戦職務政則所の重要は「案党金制量計畫の影響とする者となったの場所軍に完善ました。この目的完全の一会に集終せられ、決しれ終たる興戦職務政則所の重要は「案党金制の優許な選」大東部職第下等然なる失戦政策は、旧籍はちあり入めるが、その1「合称優戦が表面の解散、匿賦・緊証をおした。この目の場所を選出、大東部職第下等然なる失戦政策は、旧籍はちあり入めるが、その1「合称優戦が表面の解散、匿賦・緊証をように表示するとは、またはと言う。 生擴資金調達等に期待

日夕の記者職者見能上ムンダ攻撃。 ボケル かんしゅう はっぱい 水の重り がへたと (株へられる) はくなどになったと (株へられる)

して全人民の旅事だよびあらゆる

施感謝 (地間)

開相よ

◇山霧郡三郎氏(羽猴電繁寶址畫







報道部を獨立分離 新部長に長屋尚作少將 聖天佐 松島 唯進 湖バラオ陸軍兵庫部祭

院軍大臣 鈴木 高線 輔金山陸軍兵軍部長 大震 大

陸軍大佐 寶浦

道等、國内界高の制門、國切思 (近野、殿著・美術の無能部門、除者・美術の無能部門、除者・美術の無能部門、除者・美術の無能部門、除者・大田の無路・大田の東部門、東京・大田の東京・大田の東京・大田の東京・ 能服事の熾烈なる決敗段階へ | を分離翼立して長屋向作少裕を滑 の連巻。異論指導・國防思想の普 日新朝鮮軍報道部の織成を完了 ◆ 工場、階層機能門等管器部門

ダ攻撃戦困難

指揮官は一日夜八時よりラジオを

【ジャカルター日回盟】原田最高

営業種目

ツクス悲鳴を撃ぐ

機構の障容を一新、機欠限化す

長屋新報道部長談

傳献に完璧の構へを必要とし

米國軍がムンダ線攻撃を開始

明した、酸心は強く且つ正しき

う要望した。

伊正式に否定
「日至急

一勝索してゐるがワシントン來電に

東一以来一週間日本軍はムンダ基地の

巾を占據したなどと報道し

『を占據したなどと報道してゐる

脈を過大に誇脹宣順し西が 発回盟」 反應確則は回答

主つては北部イタリー郷政がトリ

審議會開く 國家總動員

東京配記】第廿七回國家總動員 護面は二日午前九時五十分より

◆林道太郎氏(明鮮電業蘭社埋事) 外保田豊氏(朝鮮電業會社局) 太氏 (弱態電業會治 理

た干戦一選の好機が來たのである

図との間に必載状態に入つたの 図との間に必載状態に入つたの である レて不動協同の意志、目的ならび 感じする 感じする の前にこと の前にこと の前にこと 例は日本ならずに盟邦諸國と伍 日夜元山工場へ、五日歸城 五日夜京 東東上

のだ。思へ、半島の青少年は

文化とて有しないのである、これ「マに對しビルマ人本郷對に居れ得一大匪に任命され参事修北澤盧吉氏」こ数日中に行は礼る豫定である

一日附を以って緬甸駐部特命全権

草旗を動して和平の使徒を

いで

の

神

兵

來

る

々

と

敬

語

する

ある原住民と難もこれを仰 立塞がる酸なく、絶海の孤原 れならばこで日華旗の前に に活空に蓄る天日にひとしい

態を代表するもの、まさ

域でありながら一つとして工業は

なはち能大な職業資源を有する

示した國民が今日ではほどんど

敷世紀間連續の豪快なる戦闘力

に東亜に動する英米帝國主義前掛

【ラングーン一日回盟】 澤田全徽 「り下大使喧嚣もそれぐ」任命要令 一日午後日御廟祭の基本をなす同一着手、軍当局の常成により太使館

初伐太使に澤田氏任命

邦國民に對して不動の信頼と友情 我々は萬難を挑してこの焼機を

ねばならぬ、我々はすべての盟

の棚であり力である。日本およ

太値は廿六日 ラングーンに 強着

をみたので密々本格的開館教館と

のである、だが太東症職事がビル

總體的には平年作 日滿支の本年度稻作豫想

「東京電話」決職段階における限

するところとなってゐるが、本社院の推移は「歐國民の等しく注限 所期の成果を結實也しめつくあるればならないが、権威運動により 南完造に悪進して全り、なほ今後 自然條件の適顧な機够にまたなけ 件を克服し凡ゆる等力を拂つて増

して日瀬支を通ずる群作状況を顕信網を動員し、八月一日現在を期

よ加重する勢力・生蔵資林の遊像

く、敵都ロンドンへ、 字の大統
神を崩現すべ る日季旗と集に入鉱係 征かう、そして、

作況は昨年における朝鮮の如う 上日滿、北叉を綜合した現在の

◇大岛英吉五(柳鄉電樂會 (重整) 三次、滑組織へ殺菌性、抗菌性をいたすが第一日染」は内臓により 社會式株造製料染本日 町出日春屬 在此市飯大 社會 式 株 素 産 烱 稻 目丁二町風類區南市飯大 元資發治製



設置あるなは参照側の實施など原 一種間方類を闡明して視めて具 の、本質行に等す間を説明すると、 を図行に等す間を説明すると、 をの概述において近身野オラるや、 現場において近身野オラるや、 での概述において近身野オラるや、

國策協力の 機關たれ

朝鮮武労取引所開所式に於ける水 とは私の欣認とする處でありま 財務局長告辭

日ビルマ國を承認するに決 (新京二日同盟) 滿洲國政

せ回貨回面 りタ同園を キー

が二

滿洲國、麵甸國

代表パー・モウ æ

行為に到抗して低敗を収ひ抜くで

官廳、公共團體、會耐 產工場、 銀行 ニ限り

ス(用紙ハ當社ニアリマス) 電社ハ之ヲ取録メラ關係官曝ニ申請査定ヲ受ケ製作ヲ致シマ 電社ハ之ヲ取録メラ關係官曝ニ申請査定ヲ受ケ製作ヲ致シマ に入ノ上御送リ下サイ 金屬回收二對スル代替品」が絶

器器平沸^入加

半島の母性に望む驚い

史を研究してゐるかも知れない

|披攬||又行きをいの芝と云やこと。とかいふやった戦中の子様だと見、るか、それは外域でも実向に確で側線等を本土の人間の一部分として。 鞍はめず何々倍群とか、何々会群。 にもなれる、こんだ鼠が何處にあ

徹せよ建軍の本義

のかり大型でからいふる個な

白柳氏
朝殿には孫國大學

本民族と朝鮮民族は全く同じだ、

欧田はないといるとです。 それで

而も日本がやつてゐる精神は全く一向って行けば例へば佐賀以上の將

も次第によっては大勝にも、元帥 勉配さへすればどんな回供の人で | 体膜更である、それから民族は日 | 耐な似點でその獣に保持してゐる出來るのである、これを載くるの | 名の陸軍・フランスの陸軍程對延

大學政府は往々にしてどの民族

です。それも経機です。さらい

観者だけで、母親についての も今の胡鰕に置かれてゐる大

いと思ふ。もう一つ日本の国際に

は、主として階級ですが、ヨーロ

を敬へるものもまを歴史の外になてよい、さついな風に制度が盛つしも国際に入れる、大勝にもなれ

やうに出死であるが、背景の問題

國防目主と愛國觀念は併行

を訪ねて欧州の離を聞くどッイヤ

まれて新日した、暴道部新雄成の指すを長屋が將にゆずり[[目間

金におさく難く 行いのが歌き

徴兵記念に十萬圓

と然々の心を暗つた

藝能慰問團

行小倉へ

南鮮合電から献金

りに九州各地を は日から小位を 成日の ため一日午

単海原制を日端値に移へた郷原

八月一見一け

全半島の總意です

器能波田總長へ手交

の機能に学的二字五日高に確ちて

ン候像に単約一字五百萬に座ちて | ある、同様は新肌女子中密島板の| | 「丘印殿にも得しく衛兵航行かる | 可ざれたので開板の機能を辿めて

万回に松到してあるが、南殿合格 し止流むの、決談を帯とは早くも

とに属し場門的別職を成く膨高年」もに領電玉水脈に入った発達、細胞熱、一般電影助敵な「介色図明病院附手属少尉

国的とし側立、生理・駅間・宮記・

「長小位氏といらは」 日極者付と

級の日の前日卅一日か 施の一目にかけて「後氏順順 た生紀回題が裁判『この公別

長を訪れて神きたフニ干五百萬品を上れている。

たが、先つその八月一日分



アノニさい。と金十四回を演出で、高野山では以来して早地が

じた、値少ですが何か記役に

お、見えるこの

リかれたのを記念して特勢

ないいなどのすることになっ

女子厚生專門

計画部田であたが、甘田田町

八十名,光山那が九十六名、光州

歩できたもの、それに選万のもの

出來るはら朝鮮で

この日祭つた民協郡内の矢明著百

府が十八名。食せて二百九十二名

公子間頃では今般同様の姉妹の

して『東京女子院三門の夜

残す。 數々の功績 惜しまれて去る。

寛沙将

の無正、朝鮮短報道部長の倉部

を受け、 期の過程は依然とし、 東京宮町へ駅がした。 東の過程は依然とし、 東京宮町へ駅がした。 東京県市の連絡は依然とし、 東京宮町へ駅がした。

|四十三年||月十七日韓国政と協議||へるとともの韓国語と協議・今日 ●布とへめに本格的活動となり織しとなったが不幸病機に述され在任政 同月廿三日特別志原兵制度の歌令 報道部變遷の跡 下山群平少將が第二代の報道部長

一般の歌起・或は後兵削貨施と

中確院樂職、從四位動三等途相助

のが報道師の順公出第一かだった。親道師をとして勝尾値歌が帯を避った時に休む離もない活躍が織げら、るのであるの時の縁起で辨聞現が誕生した。孝輝かせた、この年の十月知代の「三年半に見って新聞、奴妻等文化」回から多大の『自今歌小戦将軍の心骸』と"無塘臺』自の活順奏なり崩餓过衰近蛇の名。楊孝第二代の報道部長として迎く「こゝれり、『自今歌小戦将軍の心骸」と"無塘臺」自の活順奏なり崩餓过渡の名。楊孝第二代の報道部長として迎く「こゝれり、『 いて同年七月次張波隆が伴には紫一茂許もなく十五年三月倉部周線少 国から多大の期待が寄せられてゐ。 では、新報道部の活別は各方 が脱出。既に一般の前進を遂げる

つせて外國の事際と日本とは根

のて動かない、これは向うの 重像 が奴隷間度であって財産的な奴隷

脱皮がその健慢つてゐると云ふく

がけるといったところは非常

白柳氏海流の機能を分分 大根田少佐 (川巻)



しませう

ル錠で

マクノ

は、自分の住んでゐるところが含 の星化政策が、朝鮮に國防が地の すが、湖州事職以来、この版非常 機まれて來てゐるのです。

は、中軍の結婚が二百ばかりと、

彈肉億

投

殿本證 劵

电 京盛芝店 受例

うに干減の落

際と外國の軍隊との根本的な遊びことだと思ひます。また日本の軍

一条連載

職につゝまれた。いたる所、 関軍は前山に嫌うて以来の を呼び、屍を求めまはる。

前を變べて勘算谷の方へ深いだ。随併達は中国のうしろから突然方 い。彼の崎を張って張虎、

――ここの地形はいぶか 司以路は島

だこめろうか、労切者の領配的とはいへその心臓ごそ減能の同能に基へ別した父が見かてして子が続かこの心で見える。こんなうれしいとがま ないものがある。反成極級の竹内博士が一日全層長版に道内積めての明 の天山が高れた。簡単な手術で見えない眼が見える。今迄臨場のみで分 【金河長城にて春城特版員】腊瀬の世界から一国光切へと失明者に時代 開眼手術に沸く歡喜 してゐる人である 長を感激せしめた、夏山さんは大 以の日に翻奏者を訪れ、山口戦技 赤誠の千圓 とううなだけ、アカルク 河田河 期 結核性疾患に 妊産婦、乳幼兒に 0 此びのお言り竹内氏をに苦り 昭山するこの状態を牛眼と稱へとなり前房は深くなって乳頭が 辅 明戦事機器仕を行る部 强 劑

窓十八回十二碗を卅日與腎臓に図 武子(こうでんなニッケル自輸送) 一层內元町日鮮木工所金浦

る異々たる 熱症は成治 ふたくび酸 ふたくび酸 で来た。そ 過少つ ころだと必

東宝 (萩原) 途、流出) 長次が、その手に颯爽正義の刀を 長次が、その手に颯爽正義の刀を 五八志花棋 H



券證

集(物料八十名不科目五十名)を

股大條料一年(大島資格海女四第

らびに五年修了治」で校長には古

競

ふの市況(動機待 朝證新發足

後三國志

矢野橋村(箱) 吉川英治(作)

同島電の指揮や常の世とは、別 人のやうであつた。天陰湿岬も何 かあらんのすがただつこ。 公民は対を続して、祁山の場から、 又その山などころの順感へ造近してゆく。 「多年、馬をなした蜀の根を働っ

彼の出場へ 見れば、数であった。

を行くかがに

吉川英治(作)
矢野橋村(種)
(209)
大野橋村(種)
なく、聖兵自めた。然し何の鯱
もありせん「田山地域もあっては、温泉自動をのでは、三国のい
には、撮もなりもの称足のものでは、虚調・はではならのでは、虚調・ないないない。

ルる。一部で防げば、一部から版 し、職の上陸はそれを避けて行は がある。然

御相談は 京城樂器商 福路二丁目 (各年会館階下) 電光二四三一番

プロック龜裂・磨耗・破損 クランクシャフト 内盛・原寸・冉生 軸金属合金の破損網耗修理加工 朝鮮メタリコンエ業所

京城府水町五/二一、電話東高二五四一

(次理粉組合商) 7 料 染 料 東 華 洋 行 東 華 洋 行

がいからいます。 一般 一歩 一歩 一歩 一番 あかの明治 (このできる 一角 一般 一人 以る通りの (こので) 「一般 一人 以る (こので) 「一般 一人 」 「一般 一般 一人 」 「一般 」 「一般 一人 」 「一般 」 「一般

第一回海太阳局皇六步四

特題高級店隊提致

化粧品材料